

よいことのために手を取りあおう

R	I	会	長	フ	ラン	チ	ェ	ス	コ	・	ア	レ	ツ	オ
地	区	ガ	バ	ナ	ー	藤	田	千	克	由				
会						西	嶋	興		生				
幹						東		吾		郎				
公	共	イ	メ	ー	ジ	委	員	長	瀧	川	義	浩		

例会日 ■ 毎週木曜日 / 12:30～13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺50-4 司ロイヤルホテル内

事務局 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺540-1-102

令和8年 4月 23日 No.2672

玉名RCメールアドレス jimu@tamanar.club

ホームページアドレス <http://tamanar.club>

【会長の時間】

「熊本地震から10年、避難所生活から得た教訓」

2016年4月に発生した熊本地震、今年で10年が経過します。震度7の揺れが2回連続して発生するという、過去に経験のない地震でした。死者が237人、統計で約18万人という被災者、避難者が発生しました。地震は1回で終わるって認識は間違いという、防災の考え方を大きく変えました。

避難する場所の定義も変わりました。大きい変更点のひとつに「家が無事でも生活はできない」ということです。生活インフラが崩壊して居住不能に陥り、住み続けることができず、結局学校の体育館、また駐車場での車中泊などの避難生活を余儀なくされました。しかし避難所で助け合う「人との繋がり的重要性」がクローズアップされました。顔見知りがいるという安心感、そんな地域コミュニティの有無で、生存率が大きく変わることも地震後の経験値でわかってきました。熊本地震で死者273人、その約8割が災害関連死とされ、亡くなられた場所が避難所だそうです。避難環境の影響が生死に大きく関わってくることで、避難場所の環境改善が必須になってきてます。

避難所に必要な環境設備とは何でしょうか。

- ポータブル電源 ○ソーラー充電 ○手回しラジオ
- ろ過フィルター浄水ボトル ○フリーズドライ型の長期保存食
- 携帯トイレ ○マンホールトイレ ○段ボールベッド

避難所は「命をつなぐ場所」であるということです。

人間らしく過ごせる避難所づくりが今後求められます。

次年度延岡ガバナーエレクトは、活動方針の中に

「防災士取得への挑戦・災害支援」をかがげました。

ロータリアンが平時から防災知識を持ち、地域の防災体制に沿って、災害時において支援できる人材になる、というお考えを持っておられます。



ありがとう
ございました

- 熊本西南ロータリークラブ50周年記念式典
日程：6月6日 15時～
場所：ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

- 熊本菊南ロータリークラブ40周年記念式典

期 日 令和8年（2026）年6月7日（日）
会 場 菊南温泉ユウベルホテル

- 5月は、例会日程の変更が多々ありますので、後程、事務局より案内をいたします。ご注意ください。ご覧になられてください。



【出席委員会報告】

会員数	46（43）名
出席数	30名
出席率	69.7%

4/23例会 飯干委員長

スマイル

前回までの累計 ￥712,000

今回 ￥25,000

合計 ￥737,000



西嶋会長 東幹事

本日クラブ協議会よろしくお願ひします。次年度の活動の基本方針となる協議となります。活発なご意見よろしくお願ひします。西嶋『本日途中退席いたしますので、ソーリースマイルします。申し訳ございません。』

杉谷会員

本日のクラブ協議会よろしくお願ひ致します。

松岡会員

ソーリー 仕事の為、途中退席します。

田中会員

クラブ協議会の運営をよろしくお願ひします。

鶴田会員 大石会員

遅くなりました。

深見会員	福田会員	後藤会員
本田会員	堀本会員	飯干会員
井上会員	久保田会員	松崎会員
中嶋会員	坂本会員	志水会員
富永会員	渡邊会員	山田(勝)会員
吉岡会員	米倉会員	※スマイル頂いてます

【委員会報告】

次年度
ガバナー補佐
大石会員

皆さんこんにちは。先週、16日に熊本第1グループの合同会長幹事会を、担当させていただきました。

次年度のガバナー公式訪問は、

- ・9月10日木曜日 司ロイヤルホテル
- ・IM 2027年2月6日土曜日 司ロイヤルホテル

会長幹事さんにはお願いすることが多いかと思ひます。会員の皆さんにもお願いすることがあるかと思ひますが、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。以上です。

木

プログラム委員会
井上委員長

皆様改めてこんにちは。

プログラム委員会からご報告、ご連絡となります。

4月30日木曜日は、休会となります。

又、ゴールデンウィーク明けの5月7日の木曜日も、祝日のため例会休会となります。

5月9日土曜日に家族親睦BBQ例会というふうになっております。

お間違ひのないようにお願ひいたします。

以上です。ありがとうございました。

親睦委員会
松岡委員長

皆さんこんにちは。

5/9親睦ゴルフ大会。

玉名クラブのみで行うゴルフ大会になります。

又16時～家族親睦バーベキュー大会があります。

明日までが締め切りです。もし、参加できないよという形で出された方もですね、事情が変わったりとか、気分が変わったりと是非ご出席お待ちしております。



青少年奉仕委員会
前田委員長

皆様、こんにちは。
青少年奉仕委員会からです。4月12日、大分市のホルト大分で、第18回全国ライラ研究会が開催されました。現状、玉名ロータリーでロータアクトの活動はしてないんですけれども、今回の主宰が2720地区ということで、玉名ロータリーから東幹事と私で参加をしてまいりました。ご報告いたします。

60周年実行委員会
本田委員長

改めまして、こんにちは。
60周年実行委員会から報告です。4月13日に親クラブである熊本南RCへPRのため行ってまいりました。双方の会長、幹事等で事前打ち合わせを行い、非常に良い雰囲気でのアピールができたと思います。60周年頑張りますのでよろしくお願いいたします。

会員増強委員会
山田(勝)委員長

皆様、こんにちは。
会員増強委員会からです。
皆様の助けを借りながら残り4名達成したいなと思っております。先ほど理事会において2名の方々が承認されましたのでご紹介させていただきます。耘野信二様(職業分類：不動産業) 猿渡優様(職業分類：不動産業)です。5月14日に入会式を行いたいと思います。皆様のご協力を賜りながらロータリーの楽しさを伝えていけたらと思います。この2人に関しましては、1週間以内医に申し立てがありましたら会長幹事、もしくは増強委員会の方にご連絡ください。以上報告です。

【本日のプログラム：

クラブ協議会 次年度委員長計画発表】

本日は各委員会の次年度計画の発表がありました。
あと2か月で次年度がスタートします。来年度事業も盛りだくさんで盛り上がりそうです。

(会長エレクトより挨拶)

会長エレクト
杉谷会員

皆様、こんにちは。
いよいよ2ヶ月後会長になります、杉谷です。よろしくお願いいたします。
4月9日に開催させていただいた新旧委員長引継式は20名を超える会員の皆様にご参加いただきありがとうございました。
次年度のテーマは【変革と継承。未来へつなぐ持続可能な奉仕の絆】です。変化の激しい時代において、良き伝統は見直しつつ、特定の委員等への負担集中を避けるなど、より柔軟なクラブ運営を目指していきたいと思っております。
今年度より新たに「危機管理運営委員会」を独立して設置いたしました。高校生や外国人との交流などにおいて懸念されるハラスメント問題等に対し、スピーディーに対応できるよう、経験豊富な会長経験者の皆様に入っていました。
今日は各委員の委員長の皆様から様々な発表があると思いますので、よろしくお願いいたします。

※各委員会の事業計画案を掲載致します。

クラブ管理運営委員会				
委員長	吉岡 一雄			
副委員長	西嶋 興生			
委員	田中 雄三郎 田原 豊昭			
委員会の任務				
親睦活動委員会、プログラム委員会、S.A.A、出席（スマイル） メークアップ委員会、クラブ研修委員会など各委員会と協力して、 明るく楽しく、そして活気ある運営に努める。				
本年度に実施したいこと				
1) 卓話の企画に協力して、魅力ある例会運営に努める。				
2) 例会、その他事業、集会を通じて、会員間の親睦を深めるよう努める。				
3) 例会の充実により、出席率の向上に努める。				
4) 積極的な呼びかけにより、スマイル目標の向上に努める。				
5) 各委員会の活動を積極的にサポートすることで、円滑なクラブ運営につなげていく				
6) 今年度は60周年式典が予定されているので、メークアップ委員会と協力して、他クラブのメークアップ・式典の案内を行う。				
7) (案) 周年事業年度は年費会費に記念式典の登録料を追加する。				
(予 算) (単位:円)				
科目	活動計画書	例会会費	例会運営費	会議費
金額	252,000	1,872,000	896,000	40,000
科目	公式会費	例会会費	次年度活動準備金	
金額	350,000	396,000	150,000	
				合 計
				3,996,000

プログラム委員会				
委員長	山田 勝徳			
副委員長	田中 雄三郎			
委員	米倉 和喜 大石 勉			
委員会の任務				
会長、幹事、各委員長と協働し、会員の意欲を促すような 例会プログラムを立案することで、クラブ、地域社会、 奉仕活動への参加を増やすよう努める。				
本年度に実施したいこと				
1) クラブが現在実施しているプロジェクト、活動、課題と 関連したプログラム（出前セミナー）にする。				
2) 毎例会プログラムの手配を委員会全員で担当する。 例会日変更・中止の際は、司マイナルホテル担当者への連絡を行う。				
3) 国際ロータリーが掲げた月間週間スローガン、 記念日に関連したプログラムを組む。				
4) 予定されていたプログラムが中止になった場合に備え、 別の計画を用意しておく。				
(予 算) (単位:円)				
科目	卓話謝礼	活動費		合 計
金額	80,000	20,000		100,000

公共イメージ委員会				
委員長	米倉 和喜			
副委員長	滝川 義浩			
委員	上田 耀弘 吉田 光範			
委員会の任務				
例会への出席率の向上、会員の親睦・委員会活動の活性化を促し、 奉仕活動の改善及び拡大、会員増強、クラブ内でのこれからの 発展のための広報活動を行う。				
町や地区内ロータリーに関する最新情報を提供する。				
一般の方々に対しては、公共イメージと認知度を高めるために 適切また有効なクラブの活動内容等、ロータリーの情報発信を図る。				
本年度に実施したいこと				
1) 週 報 例会時での各報告、卓話等の内容を週報にてまとめる。 例会や奉仕活動での状況や写真撮影する。 可能な範囲で卓話者に原稿の提出を依頼し、週報に掲載する。				
2) 雑 誌 「ロータリーの友」熟読を促すために、例会で会員に 配布の際に有用な記事はピックアップして紹介する。				
3) IT 活 用 ホームページ、My Rotary、ロータリーの友、 その他SNS等に、当クラブの活動を投稿する。				
4) 広報チラシ 五名RCのパンフレットを製作し、行政・公共機関・施設等に 配布し、クラブ広報や新入会員の募集へつなげる。				
5) セミナー 広報に関連した卓話、また地域の公共イメージ部門から 出前セミナーを企画し開催する。				
(予 算) (単位:円)				
科目	委員会活動	広報用パンフレット	写真撮影	チラシ広告
金額	20,000	80,000	75,000	7,000
				合 計
				182,000

S A A				
委員長	東 吾郎			
副委員長	小山 倫生			
委員	志水 愛彦 吉岡 一雄			
委員会の任務				
秩序正しく、品位あり、しかも趣味的な会合を維持することに努める。 来訪者や実業の方々にも良い印象を与え、クラブの品位及び威信を高ま すことのないよう常に配慮する。				
本年度に実施したいこと				
1) 会議の規律・マナーの励行を實踐。				
2) 出席（スマイル）メークアップ委員会、親睦活動委員会と連携して 例会の円滑運営。				
3) 監賞しばかりでなく、ユモアを取り交ぜ参加して楽しい例会を 目指す。				
4) ロータリーの目的、四つのアストの唱和のリーダーは交替で指名する。				
5) 毎例会にくじ引きでアトルブルを決め座っていただき、会員間の 親睦の向上をはかる。				
(予 算) (単位:円)				
科目				合 計
金額				0

親睦活動委員会				
委員長	久保田 めぐみ			
副委員長	児玉 陽一			
委員	吉田 隆 永田 和之 松岡 信人			
委員会の任務				
会員間の親睦を深めることにより、クラブに対しての相互理解と協力を より強固なものとする。				
ロータリーのレクリエーション及び社交的諸活動を計画実施する。				
本年度に実施したいこと				
1) 新年度祝賀会、前会長・幹事慰労会、新入会員歓迎会（7月2日）				
2) 新年祝賀会、新入会員歓迎会、会員の賀寿のお祝い（1月）				
3) 毎月の第1例会時に会員の記念日をお祝い（誕生日・結婚記念日）				
4) 会員及び家族懇親バーベキュー大会・親睦イベント同時開催（9月）				
5) 親睦ゴルフコンペ（熊本第一グループ、五名RC 同時開催） （3月）				
(予 算) (単位:円)				
科目	7月新年度会	1月新年度会	熊本第一ゴルフ	五名RC親睦ゴルフ
金額	30,000	20,000	20,000	30,000
科目	家庭懇親会	親睦イベント	内祝会費	
金額	150,000	50,000		
				合 計
				350,000

会員増強委員会				
委員長	坂梨 恭子			
副委員長	山田 勝徳			
委員	高尾 義臣 山田 邦男			
委員会の任務				
会員の増強と維持を図り、新入会員のフォローアップに努める。 前年度に引き続き、地域の入会候補者を探り、リストを作成する。				
本年度に実施したいこと				
1) 女性会員の積極的な入会を推進する。				
2) 入会候補者を調査し、リストアップする。				
(予 算) (単位:円)				
科目	委員会活動費	五名RCブルゾン	入会証、インフォ	合 計
金額	50,000	25,000	35,000	110,000

出席（スマイル）メークアップ委員会				
委員長	松岡 信人			
副委員長	飯干 博之			
委員	渡邊 太郎 西村 真悟			
委員会の任務				
出 席：会員の出席率向上のため、全ての会員が良い雰囲気づくりを心がける。				
スマイル：例会で会員同士の親睦を増進し、多くの奉仕活動資金として 活用する。積極的なスマイルと、ソーリススマイル、 またお誕生日・結婚記念日スマイルを呼びかける				
メークアップ：他クラブ会員と交流を深め、また活動状況を情報交換し、 活動をより意義のあるものにして当クラブに活かす。				
本年度に実施したいこと				
出 席：1 例会へ楽しく出席出来るよう、クラブの明るく雰囲気づくり に努める。会員の意向に可能な限り配慮する。 2 出欠連絡においては、事務局への連絡をLINE、電話にて回答 期限までに返答を行うように促す。欠席、退席の場合は努めて ソーリススマイルをお願いする。				
スマイル： 会員本人、家族、職場等の慶事お祝い事について、気軽に報告 披露、来訪者、卓話者がある場合は積極的にスマイルを行う。				
メークアップ： 年内内に数回他クラブへメークアップ出席を募り、他クラブ の交流を深めると共に参考となる活動等を検討し、当クラブ の運営に活かす。				
(予 算) (単位:円)				
科目				合 計
金額				0

クラブ研修委員会				
委員長	鶴田 倫明			
副委員長	大石 勉			
委員	松本 秀藏、平田 志保			
委員会の任務				
今後、五名クラブで活動する若手会員の意欲を高めるためには、どうあるべきか。 会員の意識調査や各種研修会の開催、また会員相互の親睦を計り 各自がロータリー活動についてのリーダーシップを高める。				
本年度に実施したいこと				
1) 最近入会された（3年未満）の若手会員の皆さんに、次世代のリーダーとして、 より高いロータリー活動目標に向かっの視座を広げるために会員オリエンテーショ ンを開催する。				
2) 会員増強委員会と協力して、入会予定者のオプザーバー参加を計画する。				
3) 創始者ボール・ハリス氏の言葉を振り返る				
(予 算) (単位:円)				
科目	委員会活動費			合 計
金額	100,000			100,000

奉仕プロジェクト委員会				
委員長	深見 京司			
副委員長	大下 綱記			
委員	上村 司 中嶋 一了			
委員会の任務				
1. 四つの奉仕委員会の活動を継続・刷新する。				
2. 奉仕の目的やその成果を明確にし、今後の奉仕プロジェクトに役立てる。				
3. 奉仕活動をおしクラブ会員の意欲を高めていく。				
4. 新たな奉仕の機会を見つける。				
本年度に実施したいこと				
1) 四つの奉仕委員会の活動を積極的にサポートし、会員の奉仕意欲を高め、 クラブ全体の活気を高めていきたい。				
2) 各奉仕月間等に、各奉仕委員会担当の例会を行う。				
(予 算) (単位:円)				
科目	委員会費			合 計
金額	30,000			30,000

職業奉仕委員会			
委員長	小山 倫生		
副委員長	大下 綱紀		
委員	古賀 すみ代 松崎 健次		
委員会の任務			
自分の仕事に誇りを持ち、外部及び内部の者からの卓話などを通して、他の職業の話を聞いて知識を増やし、それを自分の仕事に話し社会奉仕に役立てていく。			
本年度に実施したいこと			
1) 職場訪問については、会員の関心度及び希望を調査しより多くの参加者となる職場訪問の実施する。			
2) 委員会企画担当例の実施（出席セミナー等の活用）。			
(予算) (単位:円)			
科目	職員活動		合計
金額	300,000		300,000

社会奉仕委員会				
委員長	吉田 隆			
副委員長	瀧川 義浩			
委員	田上 達也 本田 正美			
委員会の任務				
地域に住む人々と交流を深め、公共のために奉仕することは、全てロータリアン個人にとっても、又ロータリークラブにとっても献身に値することであり、社会的責務でもある。				
本年度に実施したいこと				
1) 早朝クリーン作戦の実施(6月) (新玉名駅駅前、及び既設看板の維持管理)				
2) 奉仕活動の実施に当たっては、事前に公共イメージ委員会と十分に連絡を取って地域社会のPRにつなげる				
3) 大人から子どもまで気軽に参加できる奉仕活動を企画・立案し若年層への奉仕活動精神の醸成を図る				
4) 五名いでんマラソン、横島いちごマラソンでのボランティア活動(2月) (仮装が多いのでロータリークラブとしても若干の仮装でPR)				
5) 金栗杯ハープマラソンの協賛(3月)				
(予算) (単位:円)				
科目	委員会活動	板倉池畔作戦	いでんマラソン	金栗杯ハープの
金額	280,000	20,000	20,000	
科目	東海大学上級生交流	正野神社大聖堂		
金額	10,000	10,000		
				合計
				350,000

国際奉仕委員会			
委員長	坂本 公司		
副委員長	後藤 康雄		
委員	浅地 隆幸 小関 二誠		
委員会の任務			
他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解や親善、平和を推進するための活動を模索する。			
本年度に実施したいこと			
1) 新しい国際奉仕事業の構築のため、様々な国の支援を調査、また必要に応じて奉仕事業実施のために、現地のロータリークラブとの情報関係を築きたい。			
2) 国際奉仕・合同セミナーに参加。			
3) 人道支援奉仕の協賛。			
4) 国際奉仕事業の地区出席セミナーを例年プログラムで企画する。			
5) 地区補助金を活用した事業を計画中			
(予算) (単位:円)			
科目	委員会活動	地区補助金	合計
金額	50,000		50,000

青少年奉仕委員会				
委員長	前田 世輝			
副委員長	永田 和之			
委員	飯干 博之 堀本 武司			
委員会の任務				
次世代を担う青少年が心身共に健全に成長できるように五名ロータリークラブとしてできるだけの支援活動を行う。				
具体的にはインターアクトクラブの活動に際し、適宜適切なアドバイス及び提言等を行い、活動を積極的に支援する。				
また、地域スポーツ行事等の共催、支援、協賛を行う。				
本年度に実施したいこと				
○インターアクトクラブ				
1) 五名女子高校インターアクトクラブ活動へのアドバイス及支援。				
2) インターアクトクラブ年次大会への参加支援。				
3) インターアクト生との相互理解、親善を目的とした当クラブ例会での話話等を実施。				
4) 国際交流事業への参加支援				
○スポーツ行事等				
1) 五名青少年女親善交流連絡大会(記念大会)の共催及び支援。				
2) 金栗杯ハープマラソンの協賛。				
(予算) (単位:円)				
科目	職員活動	18年次大会費	金栗杯協賛	空す大会支援
金額	100,000	80,000	20,000	300,000
科目	18年次大会費			
金額	30,000			
				合計
				330,000

R財団・米山記念委員会			
委員長	福田 洋		
副委員長	坂本 公司		
委員	永田 和之 村上 弘		
委員会の任務			
【ロータリー財団】 ロータリー財団の活動目的は、クラブが補助金プロジェクトへの参加と寄付を通じて、財団を支援する計画を立案し実施すること。			
【米山記念奨学会】 米山記念奨学会の目的を理解し、ロータリアンと奨学生、学友との有難業交流の機会を多く設け、将来世界平和と国際親善に活動できるリーダーを育成することを目指す。			
本年度に実施したいこと			
【ロータリー財団】			
1) R財団の組織・仕組みを理解して頂くために地区財団委員会に出前セミナーを企画・依頼する。			
2) 地区が主催する補助金管理セミナーと通常セミナーへの参加。			
3) 地区奉仕プロジェクト部門と連携し、地区補助金、グローバル補助金の利用を検討する。特に地元での地区補助金利用を調査、検討し次年度の活用を目指す。			
【米山記念奨学会】			
1) 米山奨学金の推進と活用の理解を促し、米山月間には奨学生卓話を開催し、会員の皆様に関心と熱意を高める。			
2) 奨学生の世話クラブの申請を行い、会員よりカウンセラーを募集して、米山記念奨学会に積極的に参加する。			
(予算) (単位:円)			
科目	委員会活動		合計
金額	20,000		20,000

クラブ戦略委員会			
委員長	杉谷 方英		
副委員長	井上 幸		
委員	西嶋 興生		
委員会の任務			
委員会メンバーの構成は、前々年次から次年度以降に決定している会長幹事とし、各委員会の協力のもと、クラブの内部的な分析と、外部的な分析を行い、毎年度では実施出来た空年～5年の実施目標を立て、行動計画を策定し、理事会に諮問することを目的とする。			
本年度に実施したいこと			
1) クラブ管理部門の委員会と協力し、出席者数を多く、より活気ある有意義な例会となるための長期的運営方法を検討し、行動計画を策定して理事会に諮問する。			
2) 奉仕部門の委員会や財団・米山記念奨学会と協力をして、将来実施すべき奉仕活動を調査選定し、地区補助金も含め行動計画を策定して理事会に諮問する。			
3) 会員増強や公共イメージ委員会、ならびにクラブ財政委員会と協力し、将来行へべき奉仕活動に見合う会員数と会費を検討し長期的な会員募集の方法や、地域へのPR活動なども検討し、行動計画を策定して理事会に諮問する。			
(予算) (単位:円)			
科目			合計
金額			0

クラブ財政委員会			
委員長	堀本 武司		
副委員長	後藤 康雄		
委員	富水 啓太 志水 愛彦		
委員会の任務			
1) 会費および入会金の徴収。(早期の納入をお願いする)			
2) クラブ資金(一般会計・特別会計)・補助金等の管理。			
3) 納付金・分担金の期限内へ納入の管理。			
4) ロータリー財団や米山記念奨学会への協賛。			
本年度に実施したいこと			
1) 会費、負担金等の早期納入の為、幹事に協力する。			
2) 資金の保管、支出については、適正な運用と支出に努める。			
3) 資金の収支状況を常に明確にして、適正な会計報告により会員のクラブ財政認識を高める。			
4) 各委員会の事業については、事前の予算書及び事後の決算書の理事会への提出を徹底させる。			
5) 12月の年次総会における予算執行状況の報告を幹事と協力して行う。			
(予算) (単位:円)			
科目			合計
金額			0

危機管理運営委員会			
委員長	西嶋 興生		
副委員長	深見 京司		
委員	田中 雄三郎		
委員会の任務			
ハラスメント等の人権侵害を未然に防ぎ、会員が互いに尊重し合える高度なクラブ運営を模索する。			
ハラスメント等の問題による被害者の防止や、外部(地域社会)からの評価低下を防ぐためのリスク管理を行う。			
新しい会員や若い世代、女性会員、インターアクト生がより安心して活動できる、ハラスメント等を未然に防ぐことができる魅力的なクラブを目指す。			
本年度に実施したいこと			
270地区の担当委員会、また専門家による外部研修を開催し、ハラスメントの理解、また何故ハラスメントに当たるのか?などの最新知識を学ぶ。			
万が一問題が起きた際に当事者に対して、どのように調査をして最終的にどう判断するの?という質問を模索する。			
(予算) (単位:円)			
科目	委員会活動	外部研修費用	合計
金額	20,000	10,000	30,000

60周年記念実行委員会			
実行委員長	本田 正美		
グループ長	第一:渡邊 太郎 第二:深見 京司 第三:堀本 武司		
委員会の任務			
1・実行委員長は、五名ロータリー創立60周年を迎えるにあたり歴史の重みと、大きな節目を認識し、要なる意義の高揚と、この五名地域に根ざすロータリアンとしての、役割と本大会の十への委員会がスムーズに運営できるように役割分担し明確にする。			
本年度に実施したいこと			
1・五名区創立60周年記念式典並びに会場 日時:令和8年10月31日 司ロイヤルホテル (式典・講演会・祝賀会) 3グループ長始め各委員長として全委員の役割の細分化運営並びに総予算の確定 各担当委員会をまとめる 進捗状況を管理する 情報共有を徹底する 五名ロータリー会員・全員で成功させる。			
(予算) (単位:円)			
科目			合計
金額			0

【講評】 村上会員

